

合格体験記 (AO方式入学者選抜)

第Ⅱ項 学員 学部 音楽 学科 演奏 専攻

出身高校名 桜丘高等学校

- (1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

定期的に同様の先生のレッスンを受けていたため、これからは先生のもとで自分の技術の向上に努めたいと思い志望しました。

また、設備も整っており、総合大学という強みを生かし、音楽だけでなく幅広い知識を得ることができるというところに魅力を感じたからです。

- (2) AO方式入学者選抜を受けようと思った理由。

絶対同女に行くという強い意志があったので、受けられる受験方法は全てチャレンジしようと考えていました。

AO入試は自分の考えや思いを直接アピールすることができるので、自分に合った受験方法だと思ったからです。

- (3) AO方式入学者選抜においてアピールした活動、経歴、資格等。

中高6年間の吹奏楽部での経験や、部長という役職を通じての学びをアピールしました。

また、音楽活動以外にも、私は中学生のころから寮生活を送っていたのでそこで身につけたコミュニケーション能力やリーダーシップのことについても積極的に話していました。

- (4) 出願書類作成や面接で心がけた点。

〔出願書類作成〕

自分が一番何を伝えたいのかを明確にし、簡潔にまとめることを心がけました。私は吹奏楽部に所属しており、夏休みはほとんどの時間を練習に費やすことが分かっていたので6月中旬ごろから作成を開始しました。学校の先生方に添削をしていただき、自分が納得するまで、各書類10~15回書き直しを行いました。早め早めの計画を立てることをおすすめします。

〔面接〕

笑顔でハキハキとしゃべることを意識しました。面接官とのコミュニケーションの場と考え、無理にきれいな言葉でまとめようとせず自分の言葉で自然に話すよう心がけました。面接官の先生方も、こちらの緊張をほぐすように話しかけてくださったので思っていたよりもリラックスして臨むことができました。

- (5) 選抜を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

私は吹奏楽部に所属していたため、夏のコンクールが終わるまでは部活一筋といった感じでした。周りの友達も一般入試に向けて受験勉強を進めているなか、自分のやり方はこれで正しいのだろうかという悩みもありましたが、同女に行きたいという意志を貫き、合格を勝ち取ることができました。

皆さんも自分の努力を信じて最後までやり遂げて下さい。
応援しています!!!